

# 林 声

あなたがキラリ☆



晴れの国おかやま国体  
2005 第60回国民体育大会

お か や ま №.373 . 2004 . 1 . 1

# 賀正



地域の木材利用施設「JR因美線・美作加茂駅舎」(加茂町)

## 目 次

新年のごあいさつ .....	2	普及指導最前線 .....	6
事業等の紹介 .....	2	“樹” .....	7
地域で活躍する人たち .....	3	森林レクリエーション施設の紹介 ...	8
普及情報(造林) .....	4	お知らせ .....	9
シリーズ地域の木材利用施設.....	5	林産物市況等 .....	10

# 新年のごあいさつ



岡山県林業改良  
普及協会  
会長 高宮 明

新年あけましておめでとございます。  
会員の皆様には、輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

平素から当会の運営につきましても、格別のご支援、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、森林・林業は、木材の生産のみならず、その生産活動を通じて発揮される水源かん養や自然環境保全など多面的な機能により私たちの安全で豊かな暮らしを守り、さらには、地球規模での温暖化防止や循環型社会の形成に寄与するなど森林・林業の果たす役割が改めて見直されています。

しかしながら、林業を取り巻く状況は、国産材需要の減退、木材価格の下落、採算性の悪化や担い手の減少による林業生産活動の停滞など依然として厳しく、明るい兆しがなかなか見えて来ません。こうした中、国においては、地球温暖化防止森林吸収源十カ年対策を策定し、健全な森林の整備、木材・木質バイオマスの利用推

進、国民参加の森づくりなどの施策が展開されています。

県においても、「新世紀おかやま夢づくりプラン」の実現に向け、適正な森林整備や里山などの身近な森林の保全、県産材利用木造住宅への定額助成による木材需要拡大などさまざまな施策の展開に努められており、さらに、間伐をはじめとする森林の適正な整備を進めるとともに、担い手の育成確保、県産材の需要拡大対策などの施策をより一層推進するための「おかやま森づくり県民税」の創設が先の県議会でご決議されましたことは皆様ご存知のことと思います。

これらの施策が実りある成果をもたらすためには、林業普及指導事業の果たす役割は大きく、そのネットワークにより、さらなる「人づくり」「地域づくり」を進めて行く必要があります。

当普及協会といたしまして、各種施策が地域に浸透するよう普及指導事業を支え、森林・林業・木材産業に再び活力が取り戻されるよう取り組んで参る所存であります。

会員の皆様の一層のご支援、ご協力をお願いいたしますとともに、それぞれの分野でますますご活躍されることをお祈り申し上げます。新年のごあいさつとさせていただきます。

# 「おかやま森づくり県民税」の概要について

岡山県では、全国に先駆け、「おかやま森づくり県民税」を本年四月から導入することとなりました。

本税は、水源かん養機能をはじめとする森林の公益的な機能を持続的に発揮させるため、すべての県民の皆さんに薄く広く負担を頂き、それを財源に新たな森林保全事業を実施し、その成果を県民に示していくことで、森林の大切さを知ってもらうとともに、県民一体となつて森林の維持保全に取り組むものです。

税額は、個人が年間五百円、法人が資本など規模に応じ千円～四万円を県民税（普通税）に加算して頂くことになり、税収は、既存の「おかやま森づくり県民基金」に繰り入れ、その用途を特定することとしています。

実施期間は、五カ年で、期間の終わりには、導入効果を検証することとしています。

使途については、岡山県税制懇話会の提言に基づき、次のような多様な事業を実施する予定です。

## 税の主な使途について

森林持つ公益的機能を高める森づくり

- ・ 間伐及び間伐材の搬出促進等健全な人工林整備
- ・ 巨木の森づくりなど多様な森づくり
- ・ 水源等特に重要な森林の公有化による森林の保全、整備

- ・ 担い手の育成と木材の利用促進
- ・ 林業の知識、技能を備えた若い担い手の育成
- ・ 県産材利用や新たな利用技術開発など木材の利用促進

森林・林業に関する情報の提供と森づくり活動の推進

- ・ 森林、林業の役割や現状、整備の取り組みなどの情報提供
- ・ 森林ボランティアや森林、林業教育に必要な人材の育成
- ・ 森林体験活動による森林環境教育や里山林等ふるさとの緑保全など県民参加の森づくり

(林政課)

地域で活躍する人たち



勝北町 安東 尚彰 さん

今回は、勝北町でワラビの促成栽培を行っている安東尚彰さん（八十歳）を紹介します。

安東さんがワラビに着目したのは今から十五年ほど前です。退職後に休耕田を利用して野菜などを作っていました。その頃から近くの山野に一面に生えていたワラビが目立って少なくなりました。植林が進み、それが大きくなって自生地環境が変わってきたのがワラビ減少の要因でしたが、「これを作ればおもしろいぞ、売れりやあせんか。」と安東さんの取り組みが始まりました。

栽培方法は、安東さんが本を読んで研究したり試行錯誤の結果、施設栽培によって野生のものより二、三ヶ月早く発生させ、商品価値を高めて出荷するという現在の方法にたどり着きました。

まず、周辺の山野から野生ワラ

ビの根株を掘り採って、休耕田に植え付けることから始まります。植え付け後三年間ほど根茎を伸ばし充実させた後、根茎を掘り採ってハウス内へ移植し、ワラビを発生させます。冬季のため温度を上げるのに電熱線を地中に通すとともに、電気代節約のためビニールを二重にし、さらに敵ごと



ビニールハウスの内部

出荷先は、以前モロヘイヤを手掛けていた時からつながりのある神戸の青果市場へ「高原ワラビ」として宅配便で送っています。収穫したワラビは、百グラムずつトレイに入れ出荷しています。価格は阪神大震災頃までは、キ口当たり一万五千円から二万円売れていましたが、その後は当時の半値

以下が続いています。市場関係者によると高級料理店などに使われることが多いそうです。

数年前にはこの安東さんの取り組みが特産関係の情報誌に取り上げられたこともあって、韓国からの見学者もあり、その方とは今も交流が続いているとのこと。なお、近隣町村からの問い合わせもありますが、収穫までに手間と時間、それに技術が必要なため取り組む方はなかなかないそうです。「物好きなき者でないとならないよ。」と安東さんは、話されていました。



促成ワラビの発生状況

今年もワラビの収穫は一月中旬から始まり、一足早い春の息吹が食膳に届けられます。

(勝英普及指導区 AG今津 学)

優良種菌で確かな収穫

もりのたねごま

◆シイタケ、ナメコ、ヒラタケ等の品種の選定及び栽培管理についてなんでも御相談下さい。

製造元 森産業株式会社

岡山営業所 岡山市辰巳46-104 TEL 岡山(086)805-7033(代)

公園・街路修景施設の設計・製作・施工  
その他木製品の注文承ります



株式会社 フォレスト

〒702-8058 岡山市並木町二丁目16番22号  
TEL 086-265-7350 FAX 086-265-1841



# 普及情報

## 岡山県の広葉樹造林

森林に対する県民の要請は、木材生産機能重視から、森林のもつ県土の保全、水源のかん養など公益的機能の発揮へと変化してきており、従来の針葉樹を中心とした造林から広葉樹を含めた多彩な森林の造成が求められています。ここでは広葉樹造林について述べてみたいと思います。

### 一 広葉樹造林の変遷

昭和二十年代には、薪炭材、コルク材としてのクヌギ、アベマキ等の造林が行われていましたが、三十年代に入ると、森林資源の増強を目標としたスギ、ヒノキ主体の拡大造林が推進される中、エネルギー源の薪炭から石油への転換に伴い、広葉樹造林は急激に減少傾向をたどり、四十年代には、年間二・三割まで減少しました。五十年代には、再び、しいたけ原木としてのクヌギ造林やキリ造林が見直され、毎年十割程度で推移していましたが、六十年代になって国際森林年記念造林や天皇陛下御

在位六十年記念造林への取組がなされ、様々な樹種の広葉樹造林が行われるようになりました。また、平成になると治山事業でも積極的に広葉樹の植栽が行われるようになり、最近では増減があるもの年間百割前後で推移しています。



水オノキ造林地（新庄村）

### 二 広葉樹苗木の生産

昭和六十年代になって様々な樹種の広葉樹造林が行われるようになったことから、広葉樹苗木の生産技術の普及定着が急務となり、県山林種苗協同組合では国・県の補助を受け、昭和六十一年度からケヤキなど十樹種の育苗標準（実

生苗）、平成四年度からエンジュなど4樹種の育苗標準（さし木苗）を作成し、今日では、県内で優良な広葉樹苗木を確保できるようにになりました。

また、県では有用広葉樹の採源（種子）の確保を図るため、昭和六十三年度から有用広葉樹母樹の指定に取り組み、ケヤキなど十樹種、一六ヶ所を指定し、管理しています。

### 三 広葉樹造林の樹種選定

広葉樹には非常に多くの樹種があるため、造林する場合にどの樹種を選ぶかが問題となりますが、その選定基準として、次のようなことがあげられます。

諸被害に対する抵抗性が強く、造林・更新が容易なもの  
土壌に対する適応性が広いもの  
生産された材の利用範囲が広く、有利に販売できるもの

昭和六十年以降、造林事業で植栽された上位五樹種は、クヌギ、サクラ類、ケヤキ、コナラ、クワの順となっています。

### 四 広葉樹造林のポイント

単一樹種、大面積植栽は避ける。  
苗木は、大苗、ポット苗を用い

るのが安全である。  
初期の密度を低下させない。  
スギ・ヒノキのように潔癖な下刈りや除伐は行わない。  
成林後は、亜高木層、低木層を維持する。

### 五 おわりに

過去に実施された広葉樹造林の失敗の原因の大半は、成育途上で受けた気象害、病虫獣害によるものです。これらの被害を最小限に食い止めるためには、造林地の環境に適した樹種を選ぶことが重要となります。

（林業専門技術員 山形博則）



21世紀に向けて緑を創る

**株式会社 山都屋**

本社 〒703-8273 岡山市門田文化町2丁目11番51号  
TEL(086)272-2161 FAX(086)272-2142

大阪営業所 津山営業所 水島事業所 日本原研究所



線路からみた新駅舎

シリーズ地域の木材利用施設

「JR美作加茂駅」

平成十五年六月、苫田郡加茂町桑原に町の新しい玄関「JR因美線・美作加茂駅」が完成しました。新駅舎は大正昭和初期をイメージしたレトロな外観で、六角形の吹き抜けの塔屋（建物の屋上に突出して設けられる換気筒などの構造物）や玄関の赤い丸いポストが大正ロマンを醸し出しています。事業主体は加茂町で、柱や壁などには地元産のヒノキやスギがふんだんに使用されています。

木の香る改札口の正面には、待合室が設けられ、畳のイスやスギのベンチが設置され、お年寄りや通学生の語らいの場ともなっています。

また、段差のないバリアフリー設計が取り入れられ、障害者用トイレも完備し、利用者に優しい施設となっています。



改札口

新駅舎の管理は、商工会を通じて、地元の方に委託されており、アットホームな雰囲気、笑顔で迎えてもらえます。智頭線の開通や道路網の整備により、昔に比べ駅の利用者は年々少なくなっていますが、これ

からもこの新駅舎が加茂町の玄関、地域のシンボルとして、親しまれ、大切にされることを願っています。



待合室

《事業概要》

木造平屋瓦葺・在来工法  
建築面積 一四五平方メートル  
事業費 三、〇二四万円  
木材使用量 二二立方メートル

【問い合わせ先】

加茂町役場・総務課  
(〇八六八) 四二 三一一  
JR美作加茂駅  
(〇八六八) 四二 三〇〇三  
(苫津普及指導区AG福見照芳)

見て、確かめて、選べる  
ミツヨシ・ショールーム  
**ニツチ★リツチ★キョウチ**  
●真庭郡落合町開田182-1 TEL(0867)52-7522  
<http://www.rakuten.co.jp/mitsuyoshi/>

shindawa  
新ダイワ ハスクバーナ シングウ

小松ゼノア スチール 薪ストーブ

高性能大型林業機械から電動工具まで何でも揃う  
**美津吉商事株式会社**  
津山市一方 194 〒708-0883 TEL(0868)23-2255  
<http://www.mitsuyoshi.com/>



## 普及指導最前線

「みまさか木の家」の普及推進について

### 真庭普及指導区

真庭地域は、西日本有数の木材の集散地であり、古くから林業が活発に行われてきました。特にここで生産されるスギ・ヒノキは、「美作材」として知られています。真庭普及指導区では、「美作材」のさらなる需要拡大を目指して、平成十年度から「みまさか木の家」と銘打った、真庭産のスギ・ヒノキをふんだんに使用した木造住宅の推進に取り組んでいます。平成十四年度には、管内の木造住宅の建築に熱心な工務店をつくる「みまさか木の家」推進ネットワークが組織化され、住宅の供給体制が整備されました。

また、消費者に木造住宅の良さを実感してもらうため、「家造り見学バスツアー」を開催し、木材のふるさと真庭地域の人工林や製材工場、真庭産のスギ・ヒノキをふんだんに使った木造住宅などを訪れ、「見て」、「触って」、「感じて」、木材と木造住宅の良さを体感してもらいました。

また、今年度は、真庭木材青

年協議会主催のもと、岡山一番街イルカの広場において、「木々林々森々フェスタ（平成十五年六月二十日～二十二日）」が実施されました。

「人と環境にやさしい木の住まい」をテーマに「みまさか木の家」モデルルームや住宅・リフォーム相談コーナー、木材のパネル展示、木材製品販売コーナーを設置し、多くの方が訪れ、木材に関心を持って頂けました。

なお、これまでの「みまさか木の家」の取り組み内容などについては、真庭地区木材組合のホームページに掲載されていますのでご覧下さい。

(<http://www.maniwachikumoku.com>)



多くの人の興味を引いたモデルルーム

(AG 若林 彰)

「地産地消・新鮮具味フェア」の開催

### 東備普及指導区

旧片上鉄道の鉄道敷きを利用した自転車道（片鉄口マン街道）の整備がこのほど完成し、開通式典と併せて地域特産物等の販売PRを行う「地産地消・新鮮具味フェア」が平成十五年十一月二十四日、和気町益原の「和気ドーム」において開催されました。

当指導区では林業改良指導員全員がこのイベントに参加し、特用林産物と木材の需要拡大のため、焼きシイタケの試食と木工製品の販売を行いました。

シイタケの試食は、指導区内の生産者に通常の出荷用より大きめのシイタケをお願いし、千食分用意しましたが、行列ができるほど好評でイベント終了の二時間前には全て終了してしまいました。

試食された方々の感想は、「店で売っているシイタケと比べ大きくてうまい!」、「国産のシイタケがやっぱり安心!」といった意見が多く聞かれました。また、「このシイタケはどこ産?」といった生産地に対する意識の高さ

も感じられました。

木工製品は奈義町森林組合の協力を得て販売しましたが、ちょうどシイタケの試食を待つ行列の前に陳列する形となり、木材の温もりや多様な用途についてPRができました。（参考までに、通常のイベントよりも販売額が多かったそうです。）

また、当日は、おかやま森づくり県民基金の募金活動、家族の森づくり事業の申し込み受付及び苗木管理の方法なども併せて指導を行いました。

今後も特用林産物、木材の需要拡大のため積極的な普及を継続していきたいと考えています。



早く食べたい!

(AG 丸山善之)



車検でたくさんの不具合を指摘され、自分の管理不足とはいえ年の瀬を目前に思わぬ出費を余儀なくされてしまいました。

使用期限はどんなものにもあり、それを見過すと、こんなことになりません。

もちろん木製品にも使用期限はあります。当センターでは屋外暴露試験地に一辺三メートルの杭と直径約一〇センチの丸太を試験材として設置し、木材の使用期限、つまり耐用年数を調べており、早くから調査している杭に結果が始めました。笠岡湾干拓地の試験地ではスギ・ヒノキとも五、六年程度の耐用年数が確認できました。一方、勝央町の林業試験場では三、五年ほどでした。

気候や土壌、生息している生物の種類など、試験地がおかれている環境によって木材の耐用年数は変わってきます。そのため、現場に対応出来るように県内に五カ所の試験地を設けて調査を続けてい

ます。

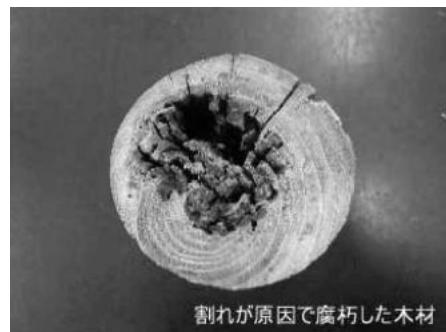
木製品の耐用年数は設置後の管理・修繕の有無によって大きく変わり、早めの部材の交換で、製品全体の耐用年数を延伸させることが可能です。

設置時の対策としては木材保存剤処理が考えられます。処理の方法は色々ありますが、屋外で木材を使用する時には加圧注入がよく使われます。以前はCCA剤が多く使われていましたが、安全等への配慮から現在は低毒性のものが主流です。

当センターで行なった室内腐朽試験では、これらの低毒性薬剤は、屋外で使用するのに必要な薬剤量で処理した場合、CCA剤と同程度の性能があることが確認できました。県内五カ所の試験地でも、無処理材の腐朽が進む中、腐朽もなく健全です。

しかし、実際の現場では、薬剤処理木材が思いがけず早い時期に腐朽等の劣化を起こすことがあります。その多くは内部からの腐朽のようです。処理木材でも材の中心までは薬剤は浸透しておらず、そのため現場で加工したり、干割れを起こしたりして未処理部分

表面に出た場合、そこから腐朽が始まります。



割れが原因で腐朽した木材

これを防ぐには、未処理部分を表面に出さないことです。現場で加工したときはスプレー等の現場処理用の薬剤で未処理部分を処理して下さい。干割れは完全に防ぐことは困難ですが、背割りは有効な予防法です。

また、注入前に十分に乾燥して割れを出してから注入すると割れた部分を薬剤で保護することが出来ます。

いくら良い薬剤を使っても上手に使わなければ意味がありません。薬剤の性能を十分に活かすことが木材を長持ちさせる近道です。なお、設置後の管理・修繕もお忘れ無く。

林地のササ・ススキの防除・抑制に

**フレック**® 粒剤10

「クズ」に効果抜群!

**三共 サイトロンフレック**  
微粒剤

薬 ラ ク 除 草 の

**ランドマスター**®  
**プロ**

販売 山陽薬品株式会社

TEL 086-293-1651

お問合せ申込は県森連・森林組合へ

# 森林レクリエーション

## 施設紹介

### 「長船美しい森」

「長船美しい森」は、岡山地域における美しい森づくり運動の活動拠点として森林レクリエーションや森林の大切さを学ぶための体験フィールドとして広く利用されています。施設を管理している長船町では、利用促進を図るため、木製遊具の整備やバンガローの改修など施設の充実を図っており、来園者も年々増加し、昨年度は、約一万七千人の人々が訪れました。

### 美しい森の案内

長船美しい森は、長船町の北東部に位置し、区域面積五三ヘクタールで、ビジターセンターを中心に北側が植樹スペースで、春には桜が咲き誇ります。南側には遊歩道が整備されており、展望台からは備前平野の美しい眺望を楽しむことができます。中央には油杉川が流れ、ダム湖周辺は親水公園が整備され水辺の美しい景観が楽しめます。

### 園内の施設

入口に近づくとき新しく設置した案内看板が見えてきます。美しく連なる樹木をイメージした丸太のウエーブラインが美しく、訪れる



ビジターセンター

センターです。管理棟と宿泊棟で構成され、展示コーナーや木工を楽しむことができます。

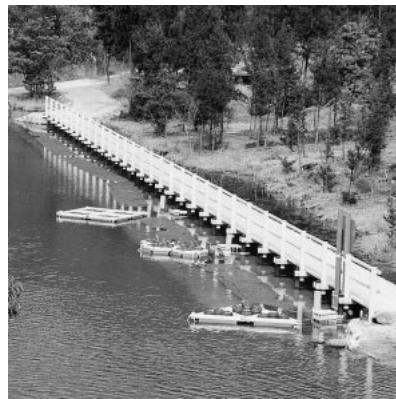
足を進めると多目的広場の前には、昨年春、完成した野外ステージが見えてきます。このステージの背景は五〇本の丸太で作られており、ステージでの催しを引き立てるとともに、周囲の風景にも溶け込んでいます。多目的広場には、休憩舎とバーベキュー施設、その先のあそびの広場には、木製遊具が整備され、家族連れで楽しむことができます。すぐ横には、一番人気のバンガローが三棟あり、年間を通して利用者が多く、特に行楽シーズンには予約を取ることも難しいくらいです。このバンガローは、昨年改修を行い、床をコンクリートからフローリングにし、浴槽を設置するなど充実が図られています。

### (新たな取組)

平成十四年度からは、「家族の

人を優しく迎えます。園内でも目を引くのがモダンな作りのビジター

森づくり」に取り組んでおり、三月には、第一回目の植樹のつどいを開催します。また、豊かな自然環境を楽しめるよう油杉ダム湖畔の木道周辺にサギソウ、カキツバタなどの湿性植物を植栽する「水辺の花づくり」を進めるとともに、上流部では、ホタルのビオトープ作りが行われます。また、園内の樹木を鑑賞の順に観察ができる「図鑑樹林」の整備や観察のしおりの作成も行っているところ



油杉ダム湖畔(木道)

ますます魅力的な施設と充実した内容で、一年を通じて皆さんをお待ちしています。ぜひ、長船美しい森へお越しください。

### 【問い合わせ先】

邑久郡長船町磯上三〇七六一  
長船美しい森ビジターセンター  
(〇八六九)二六 五〇九〇

(岡山普及指導区 AG菅野章宏)

日本産原木しいたけ栽培を応援します

品質の信用が第一です

財団法人 日本きのこセンター



本部 鳥取市富安1丁目84番地 電話 0857-22-6161

鳥取駐在 鳥取市古郡家211番地 電話 0857-51-8132

安心

本物



# お知らせ

## 平成十五年度表彰行事

### 受賞者紹介

永年農林漁業の振興に尽力された方々の表彰が行われましたのでご紹介します。

(敬称略、 主な役職、 功績)  
**第43回岡山県農林漁業近代化表彰**  
(平成十五年十月十八日表彰)

#### 〈林業部門〉

哲西町森林組合

積極的に間伐、林産事業に取り組みとともに、新規フォレスターの採用、高性能林業機械の利用促進等担い手の育成を図り、地域林業の中核的な役割を果たしている。

**第36回岡山県農林漁業功労者表彰**  
(平成十五年十月二十九日表彰)

#### 〈知事表彰【林業】〉

井上 磨(西粟倉村大茅)

西粟倉村森林組合代表理事組合長  
森林組合長として地域材の利用拡大、林産事業の推進、林業労働力の確保などの施策を積極的に推進し、幅広い活動で地域林業の振興に貢献している。

**宮田修治**(勝山町岩井谷)

元岡山県林業改良普及協会専門部会副会長  
永年にわたり、森林資源の造成と整備などに積極的に推進し、地域林業の発展に貢献している。

**難波芳英**(旭町江与味)

岡山県山林種苗協同組合副理事長  
優良苗木の生産に熱心に取り組み、自らも造林や間伐、枝打ちを実践しながら、地域林業の活性化に貢献している。

#### 〈知事表彰【団体指導】〉

鈴鹿正志(中央町原田)

岡山県木材組合連合会副会長  
県北部の木材業界における広範な活躍と連合会のリーダーとして流通の改善など幅広い活動により業界の発展に貢献している。

#### 〈農林水産部長表彰【林業】〉

瀧本 盈(湯原町見明戸)

岡山県林業改良普及協会専門部会副会長  
模範的な林業経営や後進の指導など、幅広い活動で地域林業の振興に貢献している。

#### 〈農林水産部長表彰【団体指導】〉

長滝健吾(津山市吉見)

津山市森林組合代表理事組合長  
造林用苗木の安定供給、造林の推進、森林組合の地位向上など幅広い分野で貢献している。

#### 〈国定常夫(岡山市山上)〉

岡山市森林組合代表理事組合長  
森林組合の経営改善や、大規模山火事跡地の復旧に積極的に協力するなど、地域の森林整備と林業の発展に貢献している。

#### 第42回全国林業経営推奨行事

(平成十五年十一月二十日表彰)

#### 〈林野庁長官表彰〉

**井原敬典**(勝山町若代)

優良柱材生産を主体とした間伐、択伐による施業方針が守られ、また、真庭地区木材組合や富原林業研究クラブ、地元小学校非常勤講師等幅広く活動している。

(林業専門技術員)

#### 間伐材魚礁の試験設置について

「森」と「海」の連携実践

県では、間伐材等の有効利用と県産材の需要拡大を図るため、間伐材利用の普及啓発、利用製品の開発、公共土木事業等での先導的利用を促進しています。

この取組の中で、間伐材の新たな用途として、間伐材を利用した魚礁を試作し、昨年十一月、試験設置しましたのでお知らせします。

#### 【事業の概要】

間伐材魚礁の試験設置は、魚礁の構造・規格、設置箇所、設置後の生物資源の増強効果等総合的に試験調査する必要があるため、水産関係機関との強力な連携を図りながら取り組む必要があります。

このため、昨年度から県水産課が白石島新漁港内で幼稚魚育成施設の開発に取り組んでいる事業で設置した育成魚礁に加えて、新たに間伐材魚礁二基を併設し、今後は継続して天然魚の集魚効果調査、付着生物調査等を行い改良を加えていくことと

しています。

#### 【間伐材魚礁の構造】

間伐材をメッシュパイプで包み、四段積みとしています。

一 規格(土台を除く)

縦一メートル×横一・五五メートル×高さ一・七五メートル

二 木材使用量

一 六四立方メートル(一基当たり)

〇 八二立方メートル(一本当り長さ一・六メートル、径十六センチメートル)

三 その他

支柱に調査用テストピース(長さ三〇センチメートル)を取付け、二ヶ月ごとに順次引き揚げ、各種の調査・分析を行うこととしています。

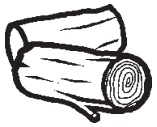


間伐材魚礁の設置状況



#### 【問合せ先】

詳細については、県農林水産部林政課(〇八六)二二一七四五一まで。(林政課木材需要拡大推進班)



# 林産物市況



## 木材 (12月17日)

単位：千円 / m<sup>3</sup>

樹種	長さ	径級	直材	小曲り	概況			
杉	3 m	7~13	8	-	3	出荷材積 約 1,650m <sup>3</sup>  杉 中目材 横ばい 柱材 やや買いき 小径木 横ばい		
		14細	7.5	-	3			
		14~16	13.5	-	8.5			
		18~20	13.5	-	8.5			
	4 m	7~12	8	-	6			
		18~22	10.5	-	7			
		24~28	11.5	-	8			
		6 m	16~18	18	-		15	
	桧	3 m	7~10	12	-		7.5	桧 中目材 横ばい 柱材 やや買いき 小径木 横ばい
			11~13	11	-		7.5	
			13~14	21	-		11	
			14~16	31	-		27	
18~20			29.5	-	27			
22~24			26	-	23			
26cm上		25	-	23				
4 m		7~13	13.5	-	6			
		14cm	28	-	25			
		16~18	30	-	28			
		20~22	25	-	20			
		24~28	27	-	23			
		30cm上	25	-	20			
6 m		14cm細	33	-	27	記号 強気配 横ばい 弱気配		
		14~16	47	-	37			
		18~20	38.5	-	37			
	22cm上	28	-	22				
松	3 m	18~24	13	-	12			
	4 m	24~30	20	-	13			

## 乾しいたけ (10月10日)

- ・出品K数 7,824kg
- ・価格高値 8,000円
- ・安値 350円
- ・総平均 4,170円

銘柄	価格		相場
	平均	高値	
香信大	4,560	5,460	
香信中	4,470	6,390	
香信小	3,990	5,130	
小間	-	-	-
香信山成	4,170	5,530	
バレ大	3,860	5,330	
バレ中	3,810	5,530	
スライス	3,770	5,620	
花どんこ	-	-	-
上どんこ	5,390	5,390	
並どんこ	4,050	4,930	
並並どんこ	4,000	4,730	
小玉どんこ	2,810	4,700	
山成どんこ	4,020	4,020	
こうこ	4,660	8,000	
格外	2,800	4,330	

価格：円 / kg

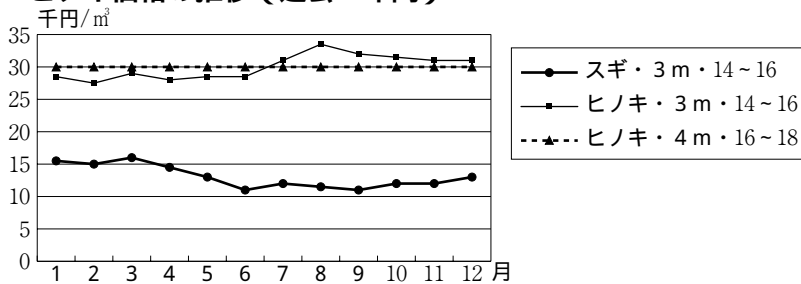
(相場)

強： 保合： 弱：

資料：岡山県森産物共販所市況速報

資料：岡山県森産物共販所市況速報、価格は中値。

## スギ・ヒノキ価格の推移 (過去1年間)



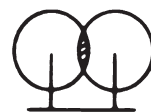
注：価格は、直材・中値 ヒノキ・4mの11月は16~18cmの価格



① 昨年書店には「バカ」本がずらりと並び、中でも養老孟司氏の「バカの壁」はベストセラーとなり、流行語大賞も受賞しました。ある地方の林業にまつわる諺に、「山を伐らぬ馬鹿、植えぬ馬鹿」「植える馬鹿、見る馬鹿、伐る馬鹿、馬鹿三代で山一代」というのがあるそうです。収入も望めないのに労をいとわず植えた初代、守り育てた二代目、その山を伐ってしまつ三代目。こんな馬鹿が三代揃わないと山づくりはできないもの。偉大な馬鹿たちの前の壁が壊れ、山々に笑いが訪れる日が来ますように。

### 編集後記

緑庭造 化公園造 用樹園設 種樹設計 苗各種 器各種 材各種 芝施工



株式会社

# 菁芳園

岡山市東古松2丁目10-28

電話 222-4038

# 緑豊かな自然を守る

治山・林道事業の普及啓発、技術援助  
 治山・林道の調査、測量、設計  
 森林整備の総合計画  
 治山・林道に係る用地測量  
 公共事業に係る保安林業務



社団法人 **岡山県治山林道協会**



本所 〒703-8233 岡山市高屋225 - 1  
 TEL (086) 271 - 3711  
 FAX (086) 271 - 3773  
 支所 〒708-0013 津山市二宮1849 - 2  
 TEL (0868) 28 - 9360  
 FAX (0868) 28 - 9363

## 安全・人と自然・調和 造林木を野生動物の食害から守る

〔野生獣類忌避剤〕コニファー水和剤      〔幼令樹保護カバー〕くわんたい  
 〔樹皮食い防止に〕バークガード      〔野生草食獣食害防止〕防獣ネット  
 〔クズ専用除草剤〕クズノック・ザイトロン・ザイトロンフレノック  
 〔樹幹注入剤〕センチュリーエース  
 (お問い合わせ申し込みは県森連・森林組合へ)

販売元：原岸株式会社  
 TEL：086 - 465 - 7136

大同商事(株)大阪営業所  
 TEL：06 - 6231 - 2819

## サンケイの松くい虫防除薬剤

多目的使用(空中散布・地上散布)が出来る

**スミパイン<sup>®</sup> 乳剤**

樹幹注入剤 **グリーンガード<sup>®</sup>・エイト  
 メガトップ<sup>®</sup> 液剤**

伐倒木用くん蒸処理剤

**キルバー<sup>®</sup>**

伐倒駆除剤

**パインサイド<sup>®</sup> S油剤C,D**

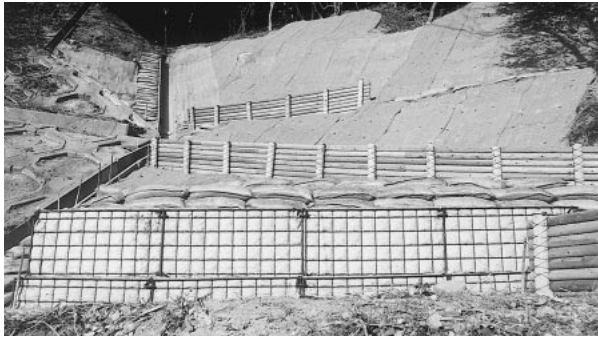
お問合せは 県森連・森林組合へ



**サンケイ化学株式会社**

大阪営業所  
 大阪市淀川区西中島4丁目5番地1号 新栄ビル ☎(06)6305-5871





木柵工及び伏工(ヤシマット)

間伐材等木材の有効利用と  
県産材の需要拡大を図る

# 株式会社 ケンモリ

(岡山県森林組合連合会 出資会社)

〒700 - 0866 岡山市岡南町 2 丁目 5 番10号  
( TEL ) 086 - 224 - 7343  
( FAX ) 086 - 224 - 2655

林声  
平成十六年一月一日(三七三三号)

日本植生は環境緑化技術を創造し、地球環境の保全に貢献します。

間伐材利用厚層植生マット	間伐材利用植生マット	間伐材利用生分解型植生シート	間伐材利用植生シート	再生紙利用植生シート
<b>グリーンフォーマット</b> 〔切土軟岩用〕	<b>森樹郎マット</b> 〔切土土砂用〕	<b>張りウッド</b> 〔盛土用〕	<b>ハリシバモック</b> 〔盛土用〕	<b>ペパール</b> 〔盛土用〕



「岡山県エコ製品」の認定を受けた5品目  
間伐材や古紙を有効利用した法面緑化資材です。

太陽と緑の国づくり  
**Nihon 日本植生株式会社**

<http://www.nihon-shokusei.co.jp/>

東中国支店 / 津山市高尾580-1 TEL (0868) 28-0256  
岡山営業所 / 岡山市横井上1328-2 TEL (086) 294-1000

編集  
発行人 岡山県庁林政課内  
岡山県林業改良普及協会

## “備えあれば憂いなし” 森林国営保険



### 加入できる森林は

人工林であれば、樹種、樹齢、面積  
など制限なく加入できます。

### 加入期間は

1年単位でいつからでもご希望の年  
数を加入できます。

### 保険金が出るのは

契約された森林が火災、風害、水害、  
雪害、干害、凍害などにより損害が  
出たときに、森林所有者に保険金が支払われます。

★森林国営保険についてのご相談は  
もよりの市町村、森林組合または地方振興局森林課の窓口へどうぞ。

●岡山県農林水産部治山課 電話番号 086(224)2111(代表)  
086(226)7455(直通)